

大阪府高槻市桃園町2番1号
高槻市長 濱田剛史 殿

平成29年3月23日

五領地区中学生保護者有志の会

代表 藤井 史織



住所
電話

上牧・梶原地区での産廃焼却場建設に反対する
五領地区中学生保護者有志の会 結成のご報告

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、五領地区中学生保護者有志により、都市クリエイト株式会社が高槻市梶原中村町640-1他に建設計画中の焼却発電設備の建設計画（以下、「本建設計画」といいます。）に反対するための保護者有志の会を結成したことをご連絡いたします。

反対の理由

ここ五領地区は、里山と鶯殿のある自然豊かな地域です。子どもたちはいつもすぐ近くに豊かな自然を感じ、命の大切さを知り、心豊かに成長しています。

幼稚園の頃から、田んぼの中を、季節を感じながら通園・通学してきた子どもたち。鶯殿のヨシ原に慣れ親しみ、虫や野鳥、植物、生き物の命を身近に感じ、考えることのできる子どもたちです。命の大切さ、自然の大切さを考えることができる子どもたちを育ててくれたのは、この環境のおかげであるところが大きいのです。

この地区で子育てをしてきたことは、私たちが子どもたちに誇れる宝物です。私たちは、この緑の中で、豊かな自然の中で、子どもを育てたいと、この地域を選んだのです。

また、この地域で育った子どもが大人になり、家庭を築き、この地域に戻って子育てをすることを選んだという保護者もたくさんいます。しかし、特別管理産業廃棄物等を含む産廃焼却場が建設された場合、私たちがしてきたように、子どもたちがこの地域に戻って子育てをすることができるでしょうか。私たち親は、それを子どもに勧められるでしょうか。

収	受
平成 29.3.23	
高市相第	号
本 高 槻 市	

60156

また、子どもを育てるために大切な食の面においても、地産地消を謳い、食育にも力を入れているはずの高槻市で、特別管理産業廃棄物等を含む産廃焼却場を建設することに疑問を持たないのでしょうか。

建設予定地のすぐ近くには、学習田があります。学習田での農業体験学習は、農業や自然環境保全への理解を深めることを目的としているはずですが。

給食に高槻産の米、ジャガイモ、玉ねぎを使っているにも関わらず、この地に特別管理産業廃棄物等を含む産廃焼却場の建設を許可した時には、この地域のみならず、高槻市の学校給食の安全性が問われることとなります。また、高槻市の食育の取り組みは、大きく方向転換せざるを得ないでしょう。

本建設計画が、ここである必要があるのでしょうか。地域住民のみでなく、全高槻市民にとっても、何の利益もなく、不利益のみを被ることは明白です。

高槻市長として、高槻市をどのような街にしようとお思いでしょうか。また、高槻東地域の将来をいかにお考えでしょうか。既に新名神の建設による負担を地域住民は負っています。特別管理産業廃棄物等を含む産廃焼却場の建設を許可することで、さらなる負担を、地域住民に強いるのでしょうか。

私たち保護者は、子どもの未来にも、地域の未来にも、責任を負っています。今、止められなかったばかりに、何年か先、何十年か先の子どもたち、赤ちゃん、そして新たに誕生しようとしているたくさんの命を、健康を、守ることができるのでしょうか。

子どもたちと、そしてこの素晴らしい環境の私たちの地域のために、これからもずっと安心して住み、暮らし続け、未来につなげるために、私たち保護者は本建設計画に断固反対します。

子どもたちの喜び、笑い声、学習、郷土での健やかな暮らしを奪う権利など、どんな大人にも誰にもありません。

市長への要望

本建設計画の許可権者である貴職におかれましても、保護者有志の会の意思をご斟酌賜り、本建設計画を早期に断念するよう、都市クリエイト株式会社に指導いただきますよう、お願い申し上げます。

また、私たち保護者の思いを貴職に直接お伝えいたしたく、ご多忙とは存じますが、わずかな時間で結構ですので、面会の機会をおつくりいただけませんか。何卒、よろしくお願い申し上げます。

敬具